

## 機械器具 12 理学診療用器具

管理医療機器 低周波治療器・干渉電流型低周波治療器・超音波治療器組合せ理学療法機器 70624000

## 特定保守管理医療機器

## ベクトロン VT-72

## 【警告】

## 使用方法

次の部位への治療は、慎重におこない患者に異常のないことを絶えず監視してください。万一異常が発生したときはただちに治療を中止し、安静にするなどの回復の措置をとってください。

- 1.頭部及び頸部 [筋弛緩によって一時的に血圧が下がりめまい、吐き気を訴えることがあります。]
- 2.胸部部 [電流のインパルスが不整脈をおこすことがあります。]
- 3.インプラント金属の周辺 [金属骨や金属関節（補綴、骨固定を含む）周辺の治療はインプラント金属に、化学的な反応を起こさせることがあります。]
- 4.心臓を交差するような電流が流れる電極配置には、絶対に行わないでください。 [心臓に悪影響を及ぼすおそれがあります。]
- 5.機器本体や付属品を勝手に修理したり、改造等は絶対に行わないでください。
- 6.取扱説明書に記載された内容以外の使用や操作は、絶対に行わないでください。
- 7.機器のアースを接続する場合、ガス管には絶対に接続しないでください。 [火災の危険があります。]

## 【禁忌・禁止】

## 適用対象（患者）

次の患者には使用しないでください。

- （電気治療、超音波治療共通）
- 1.心臓ペースメーカー装着者
  - 2.心臓に障害のある患者
  - 3.血流増加、血管拡張によって何らかの障害をおこす可能性のある患者
  - 4.血栓性静脈炎のある患者
  - 5.感染性疾患のある患者
  - 6.皮膚の過敏な患者
  - 7.適用部位の皮膚に異常のある患者
  - 8.事故や骨折後で内出血の可能性のある患者
  - 9.妊婦
  - 10.その他、医師が不適当と判断した患者（超音波治療のみ）
  - 11.眼、耳、脳
  - 12.阻血組織
  - 13.成長期の子供の骨端
  - 14.感覚神経に障害がある部位
  - 15.人工関節

## 【形状・構造及び原理等】

## 組成

皮膚に接触する部分の原材料

- 1.吸着電極：シリコンゴム、天然セルロース
- 2.超音波電極：ステンレス鋼

## 形状

## 1.形状



## 2.寸法及び重量（本体）

幅 480mm×高さ 1100mm×奥行 420mm、60kg

## 構造・構成ユニット

## 1.構成

- 本体×1
- 吸着電極中×16
- 吸着電極コード×4組
- 超音波導子×2

## 2.電氣的定格

- (1)供給電源
  - 1)定格電圧：AC100V
  - 2)定格周波数：50/60Hz
  - 3)電源入力：400VA
- (2)ヒューズ：5A

## 3.機器の分類

- (1)電撃に対する保護の形式：クラスⅠ機器
- (2)電撃に対する保護の程度による装着部：BF形装着部

## 4.その他

本製品はEMC規格JIS T 0601-1-2:2012に適合している。

## 作動・動作原理

取扱説明書を参照してください。

## 【使用目的又は効果】

## 使用目的

肩こり、末梢神経まひ、マッサージ効果、温熱効果（超音波）

## 【使用方法等】

## 使用方法

## 1.電極の選択

- (1)吸着電極を使用する場合には、吸着電極コードをコードの色と吸着出力端子の表示色とを合わせて取り付けてください。
  - (2)ブレン電極を使用する場合には、表面出力端子にコードを接続してください。
  - (3)どちらの電極でも、含水部に十分水を含ませてください。
- 2.治療条件の設定（治療中は変更できません）
- (1)治療プログラムの設定
    - 1)治療時間タイマー
    - 2)出力モード：干渉波、プリモジュレート、ロシアン
    - 3)刺激モード：FM、ミックス、ステップ（干渉波、プリモジュレート）、連続、同期、交互（ロシアン）

取扱説明書を必ずご参照ください。

- 4.搬送周波数：(干渉波、プリモジュレート)、周波数(ロシアン)
- 5.干渉周波数：(干渉波、プリモジュレート)などの治療条件を設定します。
- 3.吸着電極の装着  
吸引ポンプスイッチを ON にして、吸着電極を患部が中心にくるように配置して、吸着させてください。装着部位の状態にあわせて、適当な吸引強度にします。吸引変調をかけると、吸引力が変化し、マッサージ効果が得られます。
- 4.治療の開始  
出力調節器をゆっくりと上げていきますと、治療がスタートし、タイマーはダウンカウントします。患者の様子をみながら適当な出力にしてください。通電電流は出力電流計で、干渉周波数の変化は周波数モニターで観察できます。
- 5.治療の終了  
治療が終了するとブザーが鳴り、同時にタイマーが設定値に戻ります。出力調節器は自動的に「0」に戻ります。
- 6.治療の中断  
途中で治療を中断したい場合は、出力調節器を「0」に戻してください。ブザーが鳴り、タイマーは設定値に戻ります。治療中に通電電流が 50mA を超えると、安全回路が作動し出力は遮断されます。ブザーが鳴り、タイマーは設定値に戻ります。再スタートは出力調節器を「0」から、ゆっくりと上げていきます。

#### 使用方法に関連する使用上の注意

- 1.電極の全面積を皮膚に密着させてください。[電極の外縁が浮くなどで接触面積が小さくなると電流密度が増大し、火傷することがあります。]
- 2.電極の含水部は十分水を含ませてください。[水が不足すると電流が局所に集中し、火傷をおこすおそれがあります。]
- 3.電極の金属部分が皮膚に接触しないようにしてください。[電極板、電極コネクタの金属部が直接皮膚に接触すると、その部分に電流が集中して火傷することがあります。]
- 4.吸着電極、プレーン電極などの電極と皮膚との接触状態に注意し、密着していること、含水部に十分な水を含んでいることなどを確認してください。[局所電流が生じて、火傷をおこすことがあります。]
- 5.吸引強度が強すぎないように注意してください。[皮下出血のおそれがあります。]

#### 【使用上の注意】

##### 重要な基本的注意

- 1.他の医療機器と同時に併用しないでください。
- 2.コード類のとりはずしに際しては、コードをもって引き抜くなど無理な力はかけないでください。
- 3.電極は常に清浄にし、特に含水部は清潔にしてください。

##### 高齢者への適用

高齢者は「禁忌・禁止」に記載した項目に該当する患者が多いので十分注意して下さい。

##### 妊婦、産婦、授乳婦への適用

妊婦へは適用できません。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### 耐用期間・使用期間

指定した保守点検を実施した場合、弊社出荷日より 7 年間 [自己認証(当社データ)による。]

##### 【保守・点検に係る事項】

##### 使用者による保守点検事項

- 1.電源コード、電極のコネクタ一部の接触状況
- 2.電極の汚れ、損耗、サビなど
- 3.含水部の汚れ、損耗など

##### 業者による保守点検事項

定期点検(1年が望ましい)を業者に依頼すること。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：東京医研株式会社

東京都稲城市東長沼 1131-1

TEL:042-378-6630 FAX:042-378-6614

Email: info@tokyoiken.com

製造業者：東京医研株式会社 ベクトロニクス事業部

取扱説明書を必ずご参照ください。